



車の説明に興味津々

しものせき トピックス

Shimonoseki Topics



フリーマーケットも大盛況!

花・緑いっぱい! フラワーフェスティバル

5月11日、「植物とのふれあい」をテーマとした、花・緑いっぱいイベント「フラワーフェスティバル」を園芸センターで開催しました。会場では、鉢・鉢物・林産物販売、多肉植物寄せ植え教室や大ビンゴゲーム大会などたくさん催しがあり、多くの人でにぎわいました。来園した方は、多くの花や緑に囲まれて、たくさん笑顔があふれていました。



花の苗を購入する来園者

にぎわった初夏の一日 「長府れと祭り」

5月11日、長府商店街で長府れと祭りが開かれ、フリーマーケットやクラシックカーの展示、長府のグルメを決める長府C-1グランプリなどがありました。晴天に恵まれた初夏の一日とあり、商店街は、家族連れやクラシックカーのファン、コスプレイベントに参加する人々であふれかえっていました。食、掘り出し物、車の撮影と、訪れた人々は思い思いに楽しんでいました。



八丁浜総踊り(物モンワーフ前)

しものせき 海峡まつり

初夏の関門海峡を彩る一大絵巻、「しものせき海峡まつり」が5月2日、4日にかけて市内で盛大に開催されました。3日は華やかな衣装を身に付けた太夫が「外八文字」を披露する上ろう道中や赤間神宮への参拝をはじめ、しゃもじを打ち鳴らしながら踊る八丁浜総踊り、よろいかぶとを身に付けた源平武者行列や、よろい武者が乗り込んだ七十隻あまりのいくさ船が海峡で合戦模様を再現する源平船合戦などがありました。



唐戸商店街で外八文字を披露する太夫



源平船合戦(関門海峡唐戸沖)

4日には、巖流島で武蔵・小次郎決闘の再現をはじめ、関門対抗綱引き大会やファミリーピクニックコンサートなどもあり、期間中39万人の人出でにぎわいました。

海響館だより ～うみのひびき～

ペンギン村のふれあい広場ではフンボルトペンギンに触ることができるイベント「ペンギンタッチ」を行っています。海響館のペンギンタッチはただ触るだけではなく、ペンギンをトレーニングすることで、羽毛の下など普段見ることのできないところまで観察できるというのが特徴です。

6月4日からは歯と口の健康週間ということで、今回はペンギンの口の中を見せてもらいましょう。口の中に歯はなく、舌などがトゲのようになっています。このトゲがあるため魚をしっかりと捕まえることができます。ちなみに捕まえた魚は丸飲みにします。

海響館 ☎228-1100



元気ファミリー フェスタ

5月10日、豊北総合運動公園で第15回元気ファミリーフェスタが開催され、大勢の親子連れが訪れました。会場では、犬やウサギなどと触れ合える動物コーナーや、手作り木板を使い親子で火を起こすコーナーなどがあり、あちこちで歓声があがっていました。参加した保護者からは「親子で作ったり、子どもが多めの友達と遊べたりするので、来年もまた来たい」といった声が聞かれました。



くじ引きをする女の子



一生懸命火を起こす参加者

緑のふるさと協力隊とは、自分の将来への可能性を見付けようとする若者たちが農山村を舞台に、1年間、地域に密着したさまざまな活動に取り組むプログラムです。このたび第19期生として、東京都町田市出身の島崎鉄士さん(23)が豊田町に着任しました。大学時代、周りと同じように就職活動をして、内定も決まっていたのですが、本当に自分のやりたいことは何だろうかと感じていた時、先輩にこの派遣プログラムのことを紹介されたことがきっかけとなりました。もともと自然が大好きな島崎さん。ずっと都会で暮らしていたこともあり、自然に囲まれた場所で暮らすこと

今しかできないことを、 見つけていきたいです

「日々の業務は、新しい発見ばかりです。どの仕事も楽しい！ これからいろいろなことに挑戦して、田舎の産業を勉強すること、たくさんの人との触れ合いを通じてさまざまなことを吸収し、視野を広げていきたい」と笑顔を見せながら語ってくれました。

現在は、道の駅「笹街道西ノ市」での販売業務や、イベントの手伝いなどの活動をしています。今後は農林業や特産品作りなどの業務に携わります。

緑のふるさと協力隊

島崎 鉄士さん

鉄士さん

しゅん・かん・びと

旬 関

今、話題のひとを紹介します

